

令和4年度健全化判断比率等の状況(三島市)(資料編)

1 実質赤字比率

対象会計に赤字額は発生していない。

【黒字額の算定】①と②の合算額 22.8億円

【早期健全化基準の算定】

$$\left\{ \frac{(22,300,070千円 + 100,000,000千円)}{120 \times 22,300,070千円} \times 100 + 20 \right\} \div 2 = 12.29\%$$

各会計実質収支額・剰余額

会計名	実質収支額・剰余額(千円)
① 一般会計	2,272,781
② 墓園事業特別会計	9,470
③ 国民健康保険特別会計	29,266
④ 介護保険特別会計	313,364
⑤ 後期高齢者医療特別会計	13,499
⑥ 駐車場事業特別会計	19,059
⑦ 水道事業会計	1,813,157
⑧ 下水道事業会計	160,508

2 連結実質赤字比率

対象会計に赤字額は発生していない。

【黒字額の算定】①～⑧までの合算額 46.3億円

【早期健全化基準の算定】

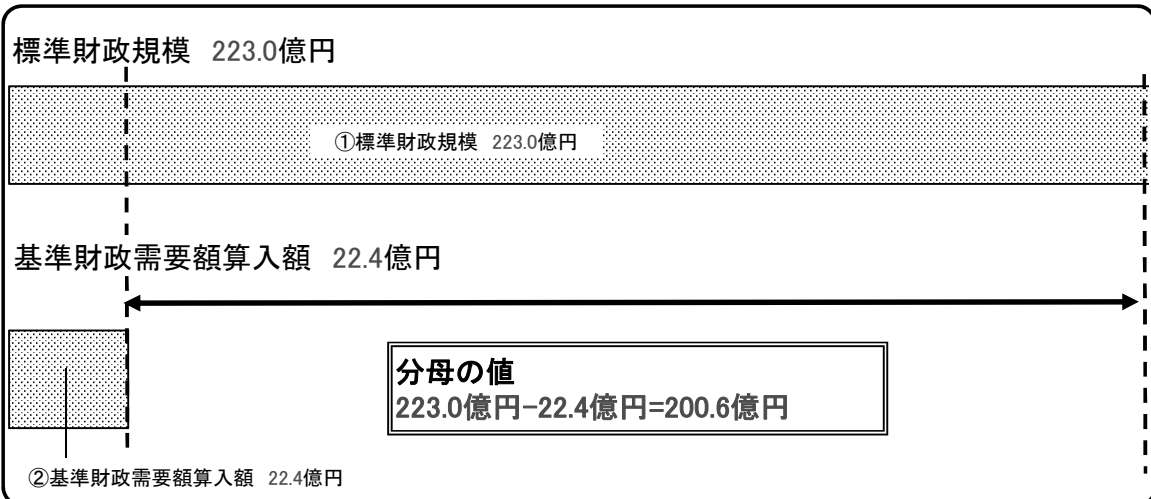
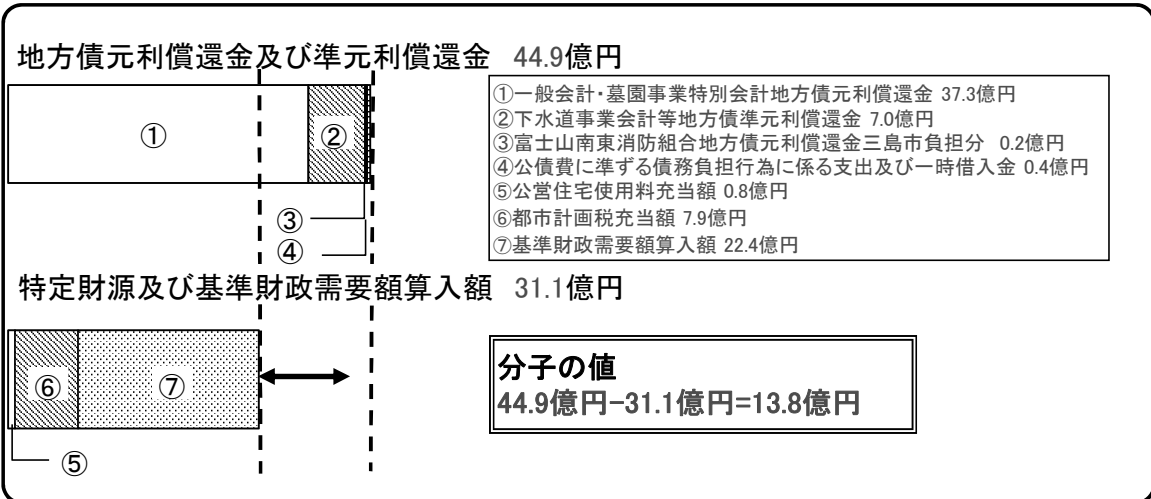
$$12.29 + 5.0 = 17.29\%$$

3 実質公債費比率

$$\frac{5.68060(R02単年) + 6.22639(R03単年) + 6.88216(R04単年)}{3} = 6.2\% \quad \text{小数点以下第2位切り捨て}$$

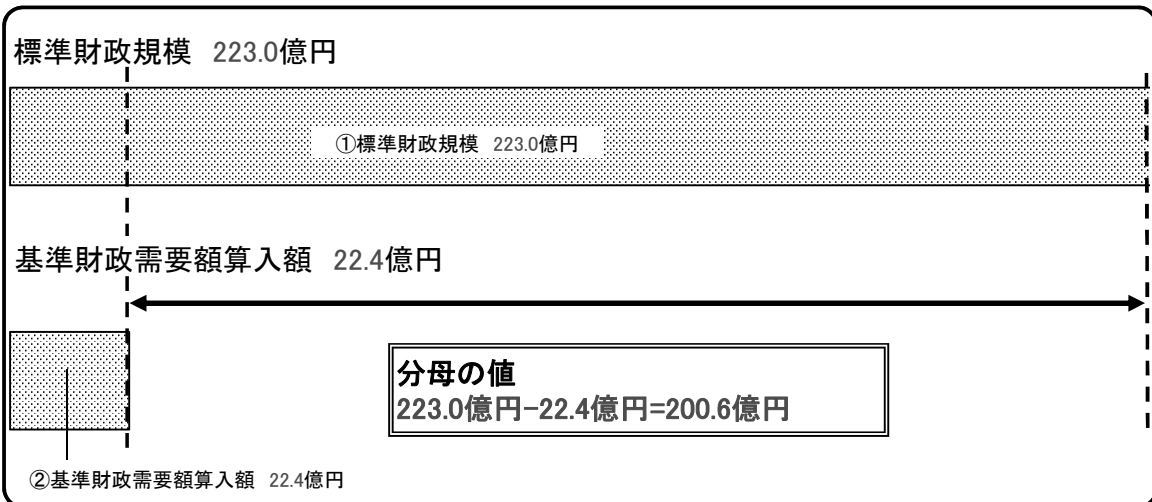
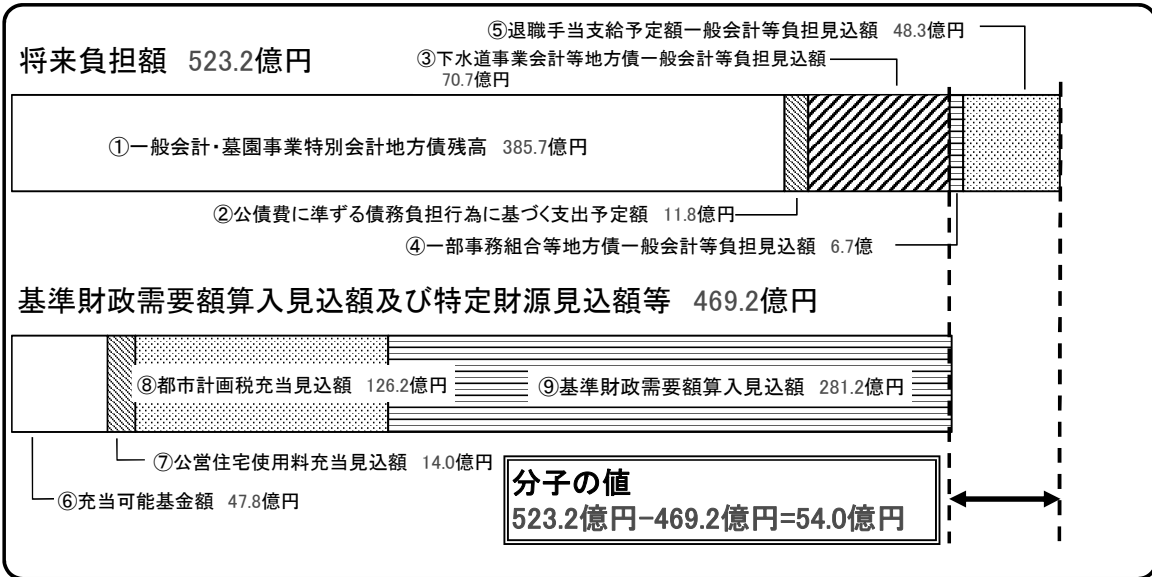
【令和4年度単年度の詳細】

$$\frac{13.8億円(1,380,372千円)}{200.6億円(20,057,262千円)} \times 100 = 6.88216$$



4 将来負担比率

$$\frac{54.0 \text{ 億円}}{200.6 \text{ 億円}} \times 100 = 26.9\% \quad \text{小数点以下第2位切り捨て}$$



5 資金不足比率

対象会計に赤字額は発生していない。

※「1 実質赤字比率」及び「2 連結実質赤字比率」における表「各会計実質収支額・剰余額」参照 ⑦～⑧